

令和7年度
みのべ幼稚園

ハンドブック その2



Minobe.

1. 園服について（すべて園指定のものをご使用ください）

① 衣替え時期

4月～5月と10月～3月は冬服着用、6月～9月までは夏服着用となりますが、天候、体調に合わせて調整してください。園帽子は6月1日から夏帽子、10月1日から冬帽子に変わります。

② 登園は必ず園指定の園服・園帽子着用

名札は左胸にきちんと付けてください。

皆が同じものを着ています。はっきりと名前をご記入くださり、お下がりやいただき物は書き換え、くつ下への名前記入もお忘れなく！**名前がないと、紛失したときに見つかりにくくなります。**

バスコースワッペン、帽子のつばの外側に糸で縫い付けてください。

園服類は家庭で洗濯ください。帽子は型崩れしますので洗濯はできません。

冬場の防寒でスパッツ等パンツを重ね着される場合は、スカートやズボンの丈から見えない長さで対応ください。

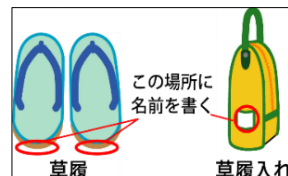
③ 上着着用は自由

ブラウスで登園しても結構です。ベストは合服としていつでも着用ください。



④ 名前記入

園カバン・草履入れも指定の場所にはっきりと記名してください。キーホルダー・お守り等はつけず、小さな目印程度のアップリケかボタン(3cm四方以内)を一つのみとしてください。



⑤ 上履きは草履のみ

年間通して園指定の草履のみとします。

草履を履くときは基本的に素足です。裸足で履く練習をお願いします。

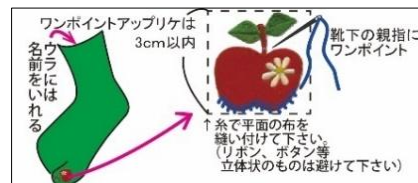
靴下の着脱も練習しておいてください。ミサトっ子草履を購入する方は派手にならない様にお願いします。

⑥ 運動靴登園

外履きは自由ですが、履きやすく一人で着脱できる運動靴で登園して下さい。

サンダル、ブーツ、ひものある靴は運動に適しません。光る靴は禁止とします。

同じ靴の子もいます。必ず名前記入をお願いします。



⑦ その他園服メンテナンス

大きなアップリケなどはつけないでください。

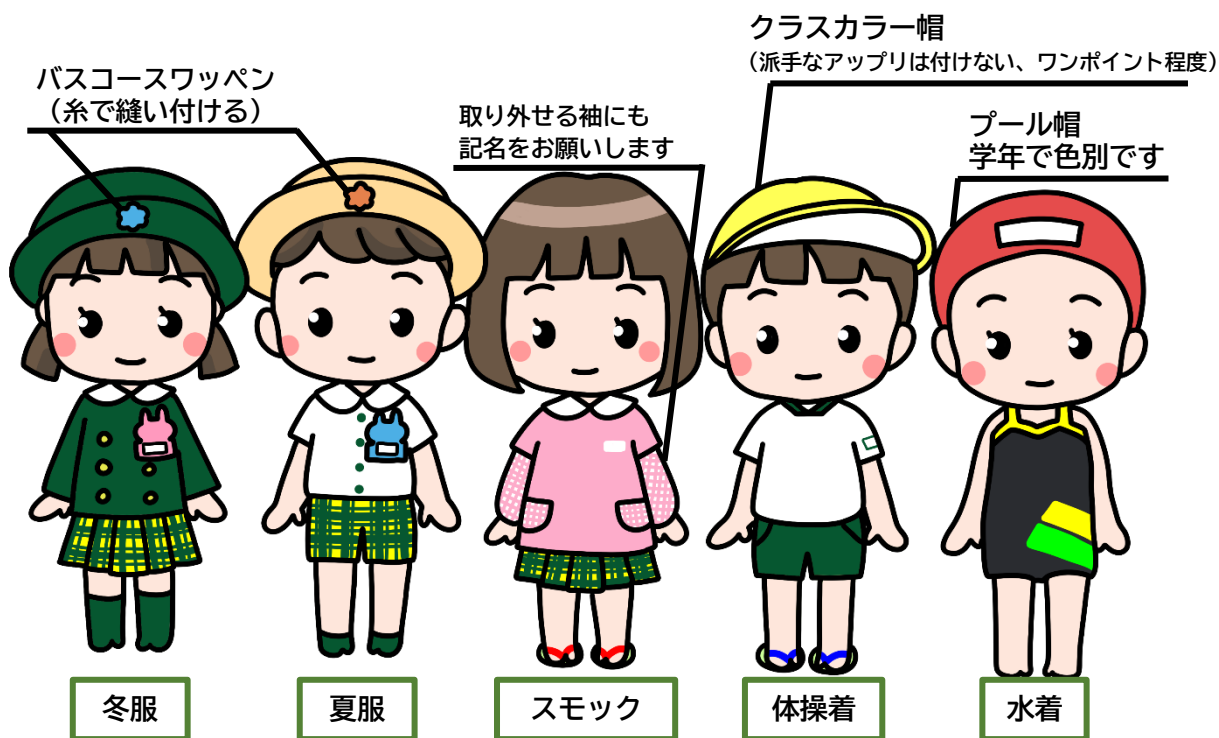
カラー帽子は熱に弱くアイロンプリントはできません。

園帽子カラー帽子のゴム、スモックのえりのゴム等は伸びやすいので休日中にチェック、取替をしてください。ズボン・スカートのウエストゴム、各種ボタン類、園帽子のふちリボン、たれ、購入できます。

⑧ 返品、交換

交換は購入後一週間以内、返品は購入当日、未使用品のみ受け付けます。

100 サイズ・140 サイズの返品交換はできません。



※すべてに記名、おさがりのものは名前の書き換えをしてください。

※帽子のゴム、スモックの襟ゴムのゆるみ、体操着ズボンのゴムなど定期的にチェック、つけ替えをお願いします。

⑨ ズボン・スカートの部品付け替えのお願い

●ズボン

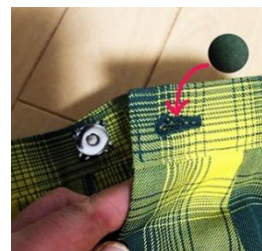
前のボタンを取り外します。

市販のマグネットボタン(直径2cm位 200円程)に
付け替えていただくとスムーズに着替えができます。

マジックテープだと効かなくなります。

ボタンホールの穴は軽くふさぎ、元のボタンを付けると
自然な仕上がりになります。

ズボンの吊りひもは使いません。取り外してください。



●スカート

吊りひもの交差をやめ平行にすると、スカートがはき
やすくなります。

背中側のウエストから10cm位上の所に写真のような
太い黒の平ゴム(長さ6cm位)を縫い付けます。

お子様の体に合わせて調節してください。

吊りひものボタンもお子様に合わせて付け替えてください。

ポケット、ホックの位置は左側です。

ウエストの前に小さな印をつけるとスカートの前がわかり
やすくなります。目印は3cm四方以内にしてください。



⑩ 衣服の脱ぎ方

制服や靴下を脱ぐ時に裏返しにならないよう、練習してみてください。

裏返しにならないブラウスの脱ぎ方

- ①前ボタンを全部はずす ②片方の袖口を引っ張る ③そのまま引っ張りあげて腕を抜く



裏返しにならない靴下の脱ぎ方

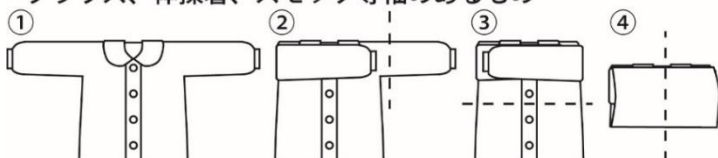
- ①かかとをはずす ②つま先をひっぱる



⑪ 衣服のたたみ方、しまい方

脱いだらたたむ習慣、園では自分で着替えカゴにたたんで入れるようにしています。

・ブラウス、体操着、スモック等袖のあるもの



・ズボン、スカートは
たてに半分たたみ



⑫ 朝の準備

1.登園したら靴と靴下を下駄箱へ入れます。

↓

2.園カバン、園帽子をハンガーへかけます。



ハンガーへの衣服等のかけ方



④
所定の個人フックに
かける

↓

3.体操服に着替える

脱いだ制服はカゴの上半分にいれ、体操服に着替えます。

持ってきたスモックをカゴの下半分に入れます。

↓

4.カラー帽子をかぶって外へです！

↓

日課や体育の授業が終わったら体操着から制服に着替えます。

体操着をカゴの下半分にしまいます。

カラー帽子はつばを帽子の中に入れて「ギョウザ」の形にしておきます。



2. 保育用品について

(1) 家では使用させない

使い方を統一して指導しています。

(2) シール帳（出席ノート）※始業・入園式にお渡しします

園児欄のみを記入しておいてください。

保護者や保険証情報は家庭調査書票にて園保管・管理していますので、記入不要です。

(3) 保護者用つり下げ名札 ※始業・入園式にお渡しします

バス送迎、徒歩送迎の時に保護者の方がつけてください。入園式に一つ配布されますが、必要であれば追加で購入できます。ひとつ 250 円です。

(4) 第一回新入の会でお渡しした学用品一覧（それぞれ追加購入できます）

■ 年中・年少・きりん共通

■ 年中・年少のみ

■ 年中のみ

※★は希望購入品です

品 名	記名箇所	ご注意
①粘土板	指定の場所	氏名が消えやすいので、油性マジックの場合は上からセロテープを貼る。
②粘土ケース・ヘラ	本体・ふた・ヘラ	
③コップ	見やすい場所	
④クレパス	箱・パス	パス 1 本ずつに記名してください。バラ売りあり
⑤マーカー	袋・ふた・本体	フタにも必ず記名、共通のマーク等も可。バラ売りあり
⑥お道具プラケース	本体・ふた（側面）	ふたの記名は、向きに注意ください。
⑦色鉛筆 （園指定ペンケース下記参照）	鉛筆・ペンケース	鉛筆 1 本ずつに記名、園指定ペンケースに入れてください。缶ケースは使いません。
⑧はさみ	本体・キャップ	名札はとれてしまうことがあります。
⑨えのぐ（年中のみ）	箱・本体・筆・チューブ	ケース以外、筆・パレットは水洗いをします。消えない工夫をしてください。
⑩筆セット（年中のみ）	筆 2 本・ケース・筆洗	
⑪★メロディオン （スズキ M-32C 指定、青色）	本体・ケース	鍵盤には何も書かないでください。
	ホース	白い部分に油性ペンで記名してください。
⑫★防災ズキン	指定の場所	カバーはいりません。アイロン厳禁です。
⑬らくらくくん （箸のおけいこ）	ケース・箸・ブリッジ・消しゴム	ひとつひとつに記名してください。
⑭色板パズル	パーツすべて	片面に小さく記名、メッシュ袋（セット済み）に入れて使います。
⑮ぞうり	かかとのゴム面	片方ずつにフルネームで記名してください。

※ネームシールを利用される方は、はがれないようにお願いします。

※おさがり使用の方は名前の書き換えをお願いします。

※防災頭巾は難燃性です。アイロンをかけると溶けますのでご注意ください。

※⑦⑪⑬⑭⑮は年中・年少のみ、⑨⑩は年中のみです。

※記名は漢字・ひらがな、いずれも可です。クラス名は記入いりません。

※⑪メロディオンは、本体・ケース・メロディオンホースの別売り（500 円）あり。

幼稚園で購入したメロディオンは修理を承ります。

(5)ご用意いただきたい物(必ず記名をお願いします)

●消しゴム …… 1コ

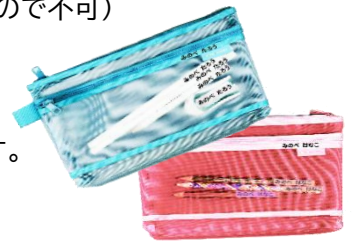
●鉛 筆 …… 2Bの三角鉛筆3本(キャップは不要、公文用は太いので不可)

園での販売価格1本60円

※筆箱は園指定のペンケースです。学用品に含まれています。

鉛筆を手前のチャックに、色鉛筆を大きいチャックに入れて使います。

※きりん組は準備不要



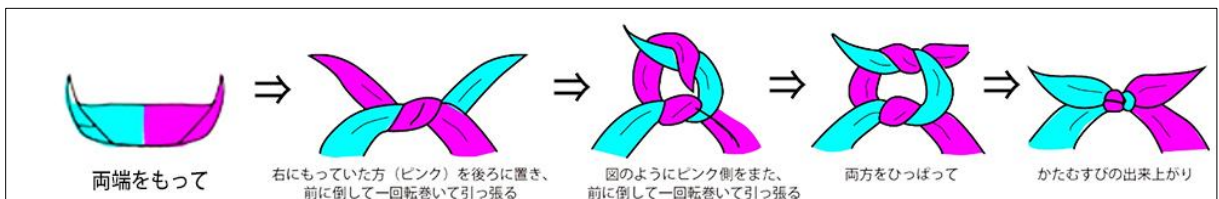
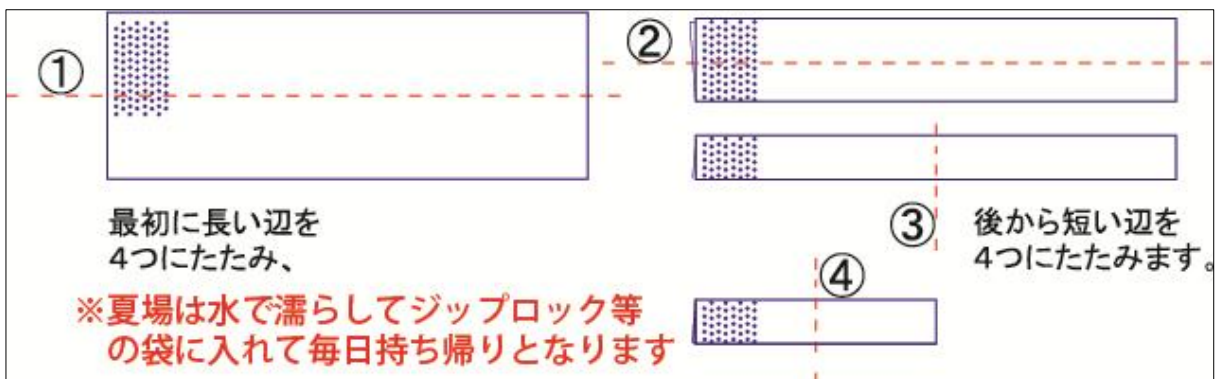
●乾布摩擦用手ぬぐい…首にかけられる日本手ぬぐいを1本ご用意ください。

園での販売価格1本200円

手ぬぐいのたたみ方

下記のようにたたんで持たせてください。

年少は棒状にたたんだもので堅結びの練習もしています。



<注文について>

園服・学用品の追加購入は、れんらくアプリの「用品注文」からお申込みください。

3. 持ってくる物、持ち帰る物

(1) 毎日の持ち物・持ち帰る物 自分で準備出来るように家庭で促してください。

手さげに入れるもの	絵日記	週末持ち帰り	
	草履入れ←草履	週末持ち帰り	
園カバンに入れるもの	シール帳（前ポケットへ）	毎日持ち帰り （月末以外）	
	コップ袋 { コップ 歯ブラシ ナフキン お箸 スプーン フォーク	毎日持ち帰り	コップは園指定の物を使用ください。 毎日持ち帰りますので、洗って忘れずに持たせてください。
			歯ブラシだけ持たせてください。食後に磨き、毎日持ち帰り。自己管理です。
			お弁当が包める大きさのもの。 名前をしっかりと書きください。 給食時には半分にたたんで、食器の下に敷いて使います。
			お箸 1 本ずつに記名し、袋か容器に入れてください。 （きりん組は 3 学期から使用可能）
			箸がうまく使えない年少児や、給食のメニューに スプーンマーク がある時（カレー、シチューなど）にご用意ください。
	手拭きタオル	毎日持ち帰り	きりん・年少・年中は手拭きタオル。 （※年長はなし）
	メロディオンホース & つば出し用タオル	週末持ち帰り	きりんはなし。 メロディオンは年少からです。
	スモック	毎日持ち帰り	
	体操着入れ { 体操着 カラー帽子	水・金持ち帰り	
	手ぬぐい	夏は毎日持ち帰り 冬は週末持ち帰り	夏場は水で濡らして、ジップロック等の袋に入れて毎日持ち帰ります。
ハンカチ・ティッシュ	毎日ポケットに入れてください。		

※持ち帰りましたら洗っていただき、破れ・ゴムの伸びなどを直して翌週初めに持たせてください。

●漢字絵本を月末に持ち帰ります。

●お誕生月には、誕生会の日にカードとプレゼントも持ち帰ります。

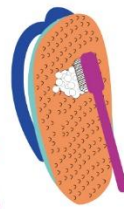
(2) 草履について

草履のお手入れ

このぞうりの表面の畳は、本イ草を使用した自然製品です。
汚れたら、畳の目にそって固く絞った雑巾で拭いて、すぐに風通しのよい日陰で乾かして下さい。
乾きが悪いとカビの原因になります。



あまり深い水に
つけないでください。
ジャブジャブ水洗いは
しないで下さい。
ウラ側以外は濡れないよう
に気を付けて下さい。
鼻緒が抜けやすくなります。



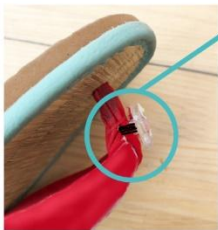
洗うのはウラ側のみ
オモテ側は固くしぼった
雑巾でふくだけ

ぞうりの裏の洗い方: タライのようなものに少し(0.5cmくらい)水をいれて、ぞうりを10分ほどつけておく
と裏の汚れはきれいにとれます。または、古い歯ブラシ等で汚れを落としてください。

お名前と目印の付け方

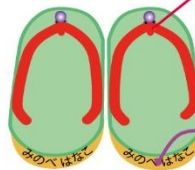
鼻緒に目印用の飾りボタンをつける場合は細ゴムをぐるぐる回して結びつけるか、アププリケなど縫い付けてください。
※子どもの足に当たらないような大きさのものにしてください。

氏名の記入はかかとのゴム部分に片方ずつフルネームをお願いします。
入園までに草履を履く練習をしておいて下さい。



この部分に
細ゴムをかける

飾りのついた髪ゴムをそのまま
つけると、指に当たって痛いので
太さ1mmほどの細ゴムを使って
小さな目印の飾りをつけて下さい。



細ゴムをぐるぐる回して
飾りをつけるか、
アププリケを
縫い付ける

お名前はココ

4. 学期末、学期始めの持ち物

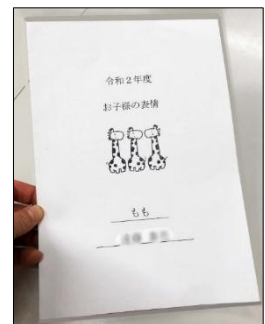
学期末には下記の物を持ち帰ります。

- 防災ズキン
- メロディオン
- 「お子様の表情」

※年間通して使います。無くさないようにしてください。

(再発行不可)

- ペンケース
- 課題のための用紙



「お子様の表情」

洗濯や点検(名前のはがれ)をしていただき、学期始めに持ってきてください。

5. プールについて

新年中は4月より、新年少は5月連休明けより開始です。

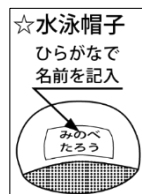
体調を整えて、一回でも多く参加できますようにご協力ください。室内温水プールです。

年少以上の学年は年間を通して個々に合わせた指導法で、無理なくプール遊び、指導を致します。

プール専任の講師をはじめ、各担任が責任をもってあたらせていただきます。プールの指導等の費用は保育料に含まれています。きりん組は3学期に1～3回程度慣らしでプール指導があります。

●ご用意いただく物（すべてのものに記名をお願いします）

水着	園指定	男児…1,350 円 女児…2,550 円
帽子	園指定	520 円（学年で色指定）
プールバック	園指定の物はありません	市販のもの
フェイスタオル	園指定の物はありません	市販のもの
バスタオル	園独自にお願いしている形があります（下記参照）	



園で使用の水着はプール専用とし、海、川、湖など砂がある所では着用しないようにお願いします。

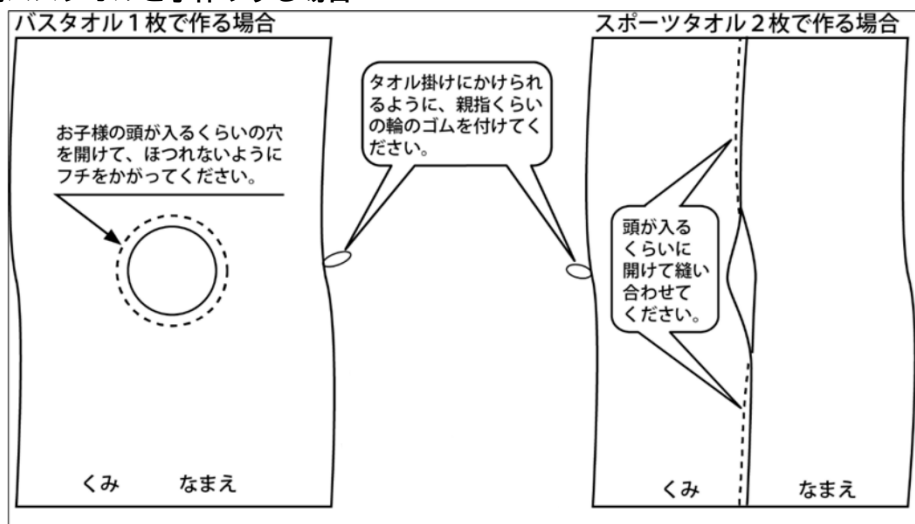
●プール用のバスタオルについて

市販されているラップタオル等で、手を出すことができるものをご用意ください。

首のところにタオル掛けにかけられるよう、輪のゴムを付けてください。



◇プール用バスタオルを手作りする場合



●参加について

※令和7年度より、プールカード廃止。

当日の朝の健康状態を確認の後、れんらくアプリに『参加』の入力（当日9：00まで）

※未入力、水着、帽子忘れがある場合は参加できません。

※参加であっても、園に来てからの視診で異常があった場合は、見合わせる場合があります。

※水中での排泄防止の為、おむつが取れていない、おしっこが言えない、言えても間に合わない
お子さんは入水を見合わせていただきます。

自宅では出来ても園での様子で判断させていただきますのでご承知ください。

●プール指導の前お願い

◇トイレ・鼻かみは事前に済ませるようにしています。爪も短く切っておきましょう。

◇着替えはひとりで出来るように、お家でも練習してください。

帽子もひとりでかぶれるように練習してください。長い髪はまとめてかぶりやすくして来てください。

◇お友達の衣服とまちがえる事も多くなります。下着類、園服すべての記名確認をお願いします。

また、帰りましたらまちがいがいがないか確認をしてください。

【水の効用について】

1. 水は皮膚を鍛える。
2. 水に親しむ事で勇氣と決断力がつく。
3. 水に慣れる事で恐怖心を除く。
4. 裸の交流で友達同士の信頼がわく。
5. 健康増進に役立つ。（特に喘息病に効果あり）

【プールの管理について】

1. 大きさ：10m×4m
水 位：70cm（年齢に応じてヘルパー等で補います）
2. 水温は30度前後に保持し、季節によって調節、冬は室内温風を使用する。
3. 保健の法律に基づき、定期的に水質検査・消毒を実施する。
4. 大型ろ過機を常時使用し清潔に保つ。
5. 細心の注意を払い危険防止に努める。

【指導のすすめ方】

1. 水の大切さと怖さ、ルールを知って守る。
2. 水遊び（水かけ・潜り・ビート版の活用・模倣・いろいろな泳ぎ等）
3. 小学校への足がかりにする。

【学年目標】

きりん：大きいプールに慣れ、水に親しむ。

年少：水に慣れ、顔つけができる。シャワーにかかれる。

年中：水中に潜る、水中で目を開ける、伏し浮き

年長：蹴伸び、ビート版、バタ足で泳ぐ。

